

「訪問販売お断りステッカー」及び迷惑・不審電話対応機能付き電話機の導入・活用状況 (令和3年度消費生活相談窓口状況調査結果)

1 訪問販売お断りステッカーの活用状況

ア 訪問販売お断りステッカーの作成・入手状況

令和2年度の訪問販売お断りステッカーの作成・入手実績については、自らステッカーを作成・入手している市町村は14市町村31,885枚、消費者協会等の団体のステッカーを作成・入手している市町村は8市町村16,320枚となっており、延べ22市町村48,205枚のステッカーを作成・入手している。

令和3年度の訪問販売お断りステッカーの作成・入手予定については、自ら作成・入手を予定している市町村は6市町村5,800枚、消費者協会等の団体のステッカーを作成・入手を予定している市町村は1市町村1,000枚となっており、延べ7市町村6,800枚のステッカーを作成・入手予定である。

【訪問販売お断りステッカー作成・入手状況 (R3は予定)】

(枚)

区 分	令和元年度まで	令和2年度	令和3年度	計
市町村が作成・入手	1,280,755	31,885	5,800	1,318,440
市町村消費者協会等団体が作成・入手	53,930	16,320	1,000	71,250
計	1,334,685	48,205	6,800	1,389,690

イ 訪問販売お断りステッカーの活用状況

令和2年度の訪問販売お断りステッカーの活用実績を見ると、自ら作成・入手したステッカーを活用しているのは50市町村52,299枚、消費者協会等の団体が作成・入手したステッカーを活用しているのは23市町村13,516枚で、延べ76市町村65,815枚の訪問販売お断りステッカーを活用している。

令和3年度の訪問販売お断りステッカーの活用予定を見ると、自ら作成・入手したステッカーの活用を予定しているのは45市町村12,995枚、消費者協会等の団体が作成・入手したステッカーの活用を予定しているのは12市町村3,300枚で、延べ57市町村16,295枚のステッカーの活用を予定している。

全道では令和3年度の予定を含め1,392,658枚のステッカーが活用されており、これを世帯数(住民基本台帳(令和3年1月1日現在))での普及率を見ると、約半数の世帯で活用されている。《別紙7参照》

【訪問販売お断りステッカー活用状況 (R3は予定)】

(枚)

区 分	令和元年度まで	令和2年度	令和3年度	計
市町村が作成・入手分を活用	1,240,279	52,299	12,995	1,305,573
市町村消費者協会等団体が作成・入手分を活用	72,269	13,516	3,300	87,085
計	1,310,548	65,815	16,295	1,392,658

2 迷惑・不審電話対応機能付き電話機の導入状況

令和2年度に住民向けに「迷惑・不審電話対策機能付き電話機(録音機能アナウンス付電話機、迷惑電話防止機能付き電話機等)」の普及・促進を図る取組(助成・あっせん、公費による購入配布、貸出等)を行った実績及び令和3年度の予定を聞いたところ、令和2年度に取り組んでいる市町村が13市町村(7.3%)、令和3年度から取り組んでいる市町村が4市町村(2.2%)、取り組んでいないが今後検討する市町村が15市町村(8.4%)、今後も検討する考えがない市町村が133市町村(74.3%)となっている。

【迷惑・不審電話対応機能付き電話の導入状況 (R3.4.1現在)】

(市町村数)

区 分	令和2年度に取り組み、引き続き3年度も取り組んでいる。	令和2年度に取り組んだが3年度は取組予定なし。	令和3年度から新規に取り組んでいる。	令和2年度も3年度も取り組んでいないが、今後取組を検討する。	令和2年度も3年度も取り組んでおらず、今後も取組検討の考えなし。	
市	35	3(8.6%)	0(0%)	1(2.9%)	2(5.7%)	28(80.0%)
町 村	144	10(6.9%)	0(0%)	3(2.1%)	13(9.0%)	105(72.9%)
合 計	179	13(7.3%)	0(0%)	4(2.2%)	15(8.4%)	133(74.3%)

※未回答の市町村があるため、市町村数の合計は一致しない。